

「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター



おまかせください！！

2012. 第 63 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

先日、娘とくるるへ映画を見に行った時の事。前回、ニュースレターに書きました「SUBWAY」がある事に気がつきました。

やったー！出来たんだー！！と大喜び。ファンとしてはうれしい限りです。

でも、いつ出来たんでしょうか？前回のニュースレターに書いているときには、もうあたりして……。このごろ、なかなか行かなかったので、くるるには……。

読者のみなさんでお気づきだった方は、いらっしゃいますでしょうか……？

■うれしいお手紙をもらいました……

我が家の娘が春休みに入りました。

慣れ親しんだ“2年生”も、とうとう終わってしまいました。来月からは3年生。新しい友達が増えたり、新しいことに取り組んだり……新しい1年の始まりですね。

私も記憶にあるのですが、小学生のときなどは、クラス替えなどが不安でしたね。中学へ進学するときもそうでしたし……。

私達の学年は“丙午”（昭和41年生まれ）なので、そもそも学年の人数が少なく、クラス替えといっても、何となく知っている……という顔がいたものですが高校進学は今まで顔も見たことのない方と一緒になるわけで……そんな点で一番不安でした。

どちらかといえば“知らない方とはお話しできなかった”私ですが、今はこの様な“人との出会い”の仕事をしているわけで……変われば変わるものだなと思います。

娘もなんとなく、3年生でのクラス替えが不安みたいです。だれでもそういうところはあると思います。

慣れ親しんだ環境が変わる、初めての挑戦というのは、なかなかエネルギーのいることです。

でも、その環境の変化や、挑戦が自分を大きくしてくれるとも思います。いろいろ

な出会いが刺激になり、知識になり、自分のものになっていく・・・。

確かに「最初のうち」は不安ですが、言い換えれば「最初だけ」なんです。

だから、娘にもそういった経験を積んで欲しいですし、私だって、まだまだ見知らぬ方と出会っていきたくと思います。

で、そんな2年生の最後の日、娘は通知表と一緒にお手紙を持って帰ってきました。



自分の成長の中での出来事を新聞にして、発表したそうなのですが、その作品と一緒に書いてきたそうです。

妻にあてたお礼のお手紙でした。

ありがとうって、家族の間ではあまり使わない・・・という方も多いと聞きます。でも、お礼って相手に対する一つの“気遣い”だと思います。

家族って身近すぎて、当たり前すぎて・・・そういう気遣いが出来ないというか照れくさいというか・・・なのではないでしょうか？

だれにでもありがとうって言える人になってほしい・・・と思いますので、娘には私が何かしてあげたら、言うように言っていますし、私も何かしてもらったら言うように心がけています。

普段、面と向かって言えないこういったありがとうが、お手紙やメールだと書ける

・・・っていう事もあるかもしれません。やっぱり、照れくさい・・・ということなのでしょうかね？

とてもいいお手紙をもらいました。妻へ宛てたお手紙でしたが、私のこともちょっと入っているのでしょうか・・・？まあ、それはそれともうれしいお手紙でした。ありがとうね。

来月から3年生、がんばって！それから我が家では“お姉ちゃん”にもなるわけで・・・そちらもがんばって！！



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

歩みの遅い今年の春でしたが、なんとかやって来てくれたようです。これで「桜が開花！」なんて話題が出てくると、春本番と思えるんですが・・・。

■「レバニラ定食」！！

唐突ですが・・・春とも全く関係ありませんが・・・誰にも聞かれていませんが・・・私「レバニラ定食」が好きです・・・。

中華料理屋さんに行くと、だいたいコレを注文します。

今号では、私のお気に入りの「レバニラ

定食」をご紹介します。

■お店の名前・・・発表！！

京王線東府中駅近くにある「貴麗」さんという四川・広東料理店です。「きれい」と読みます。



初めて訪れてから数年経ちますが「レバニラ」が食べたいとなると、必ずここに行ってしまうんですね・・・。

店内には、30席弱のテーブル席と、奥には座敷も用意されています。ランチ時は、相席だったり、待たないと座れなかったりと、結構賑わいます。

ちなみにですが・・・、「貴麗」さんでは、「レバニラ定食」ではなく「ニラレバ定食」です。慣れた頃、メニューきちんと見ずに、「レバニラ定食をください」と言ったら、中国人の店員さんに「ニラレバティショクデスネ」と言い直されました(笑)。確かに、メニュー表には「ニラレバ」と・・・。

では「ニラレバ定食」を注文！



ライス、スープ、サラダ、漬物、そしてニラレバのセットです。ニラレバには、豚レバー・ニラ・もやし・にんじん・玉ねぎが入っています。

以前、中華系のファミリーレストランでレバニラを頼んだら、レバーが数枚なんて悲しい事がありましたが、ここは違います。レバーもニラも他の野菜類もたっぷり。

味付けはというと、いたってシンプル。誰にでも好まれる味だと思います。とろみがあり、時間が経ってもすぐ冷めないのが、最後まで温かいまま食べることが出来ます。

これで750円！ライス大盛りでも同額。

たまに、ランチタイムの定食から外れることがあるんですが、注文自体は可能です。数十円割高になるだけです。

中には、「レバーが苦手」という方もいらっしゃると思うので、ご案内しておきます。



こちらのお店。メニュー豊富で一品料理やデザートも含めれば、100種類以上。きっと「食べたい」メニューが見つかると思います。ぜひ、一度訪れてみてください！

【四川・広東料理 「貴麗」】

住所：府中市清水が丘1-4-17

電話：042-364-3088

定休日：なし

ランチタイム：11時から14時半

■ここからは塗装のお話・・・

最近、お客様とのお話の中で、「業者からサイディングにすれば塗装しなくて良いと言われたんです」とか「お隣さんはサイディングだから塗装しなくて良いのよね・・・」などのお声をよく耳にします。

しかし、このような「塗装しなくて良い」という解釈は、基本的には間違っています。

建築業者さん、サイディング業者さんが誤った情報を広めてしまっている可能性もありますので、「塗装業者」から少しご説明をさせていただきます。

近年の一般的な戸建住宅の外壁は、主に「モルタル」と「サイディング」に分かれます。（もちろん他の仕様もありますよ。）

モルタル外壁は砂とセメントと水を混ぜ、家屋の外側に塗り、仕上げに表面へ塗料を吹き付けたりして、外壁とします。

一方のサイディング外壁は家屋の外側に胴縁という木材を付け、これに板状のサイディングを釘で打ち付け、外壁とします。

このサイディングですが、大まかに分けると、「窯業系」と「金属」があります。

窯業系は、セメント質原料と繊維質原料を主原料とし、成形、硬化させたものです。

金属は鉄の他、ここ数年、ガルバリウム鋼板（鉄板にアルミ亜鉛合金をめっきしたもの）が増えてきています。

窯業系、金属ともに様々なデザイン・色があり、意匠性にも優れているものですが、

ここで理解しておかなければいけないのは、この色を出しているのは、塗装による色付けであるということ。

素材自体が色を持っているわけではなく、あくまで、生産工程で表面に塗装を施したということです。

ということは、サイディングに施されているこの塗料が劣化してしまうと、やはり塗り替えが必要になってきてしまうのです。

2012年現在、「永遠に」塗り替えをしなくても良い外壁塗料は、残念ながら(?)存在していません。

サイディングを製造しているメーカーの商品説明にも、年数はまちまちですが「塗料の劣化が進めば、塗り替えが必要です」と表記されています。

はじめの話に戻りますが・・・

お客様の思い込み、勘違いという可能性もあるのですが、業者側は事実をきちんと伝えなければいけないと思いますね。

私共もそのような「業者」の一つ。

お客様とお話する時などは、しっかりとご説明し、きちんとご理解していただけるようにしなければと感じた出来事でした。

~~~~~

発行者 上神谷裕治（かみかべやゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

<http://sansyouzi.seesaa.net/>

